

いま旬のフルテックの電源アクセサリ

A thorough investigation of two models of Furutech power distributors and power cords to test their performance and expressive capabilities.

オーディオの電源経路は、システムの大元だけに良質なもので整えるのがセオリー。では、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

Photo by 田代法生

FURUTECH GTO-D2 NCF(R) & The Empire

電源ボックス ¥136,367(税込)&
電源ケーブル ¥52,877(税込)(写真右側)

e-TP609 NCF & Powerflux-C-15 NCF-18

電源ボックス ¥236,555(税込)&
電源ケーブル ¥389,620/1.8m(税込)(写真左側)



NCF Booster-Signal-L

ケーブルフォルダー ¥20,592(税込)

Furutech NCF Booster-Signal-L
In choruses, the reverberation fills the soundstage, while orchestral performances exhibit an even more robust sharpness. In both cases, the crucial factor is the definitive utilization of energy, leaving no potential untapped.

フルテックの電源アクセサリは、オーディオの電源経路を大元から整えることが目的。その中でも、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

フルテックの電源アクセサリは、オーディオの電源経路を大元から整えることが目的。その中でも、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

フルテックの電源アクセサリは、オーディオの電源経路を大元から整えることが目的。その中でも、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

フルテックの電源アクセサリは、オーディオの電源経路を大元から整えることが目的。その中でも、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

フルテックの電源アクセサリは、オーディオの電源経路を大元から整えることが目的。その中でも、電源ボックスやケーブルの吟味で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。



Text by
井上千岳
Chitake Inoue



ケーブルフォルダー「NCFブースターシリーズ」の最も低い高さ用の「NCF Booster-Signal-L」を「e-TP609 NCF」+「The Empire GTO-D2 NCF(R)」+「Powerflux-C15 NCF-18」は、インシュレーターなどで電源ボックス側の高さを上げて用いる

Spe The overall tonal change is moderate, but it is noticeable that the background of the sound has become significantly quieter. If described in terms of color, the darkness has deepened, giving the impression of a one-step increase in blackness.

The piano exhibits a bold and structurally strong resonance without distortion, drawing one in with a deep and shaded expression. The heightened sense of silence in the surroundings allows the reverburation to spread vividly, creating a tactile sensation.

The expressive power of high-volume elements like the bass drum remains robust and grand. All of these improvements can be attributed to the enhancement in power supply.

ケーブルフォルダー「NCFブースターシリーズ」の最も低い高さ用の「NCF Booster-Signal-L」を「e-TP609 NCF」+「The Empire GTO-D2 NCF(R)」+「Powerflux-C15 NCF-18」は、インシュレーターなどで電源ボックス側の高さを上げて用いる

る。ことに弦楽器など音のひとつひとつが伸びやかで、抑圧感から解放されているのが分かる。ノイズが絡んでいないのである。ピアノは線が太く骨格の強い鳴り方が変質なく引き出されて、陰影の深い表現にぐっと惹かれる思いがする。周囲の静寂感が高いため余韻が鮮やかに広くしみわたる感触で、それに連れてピアノ自体の実体感やステージの情景がリアルに浮き上がる。空間の出方が一

回り高品位なものになっていて、コーラスは見違えるほど響きが豊かで美しく、それが体的に積み重なって心が洗われようとする感じがする。隅々まで巨匠が汚れず、微細な凹凸が歪みなくきれいに引き出されているからにない。オーケストラは楽器の色彩感が明瞭で、新鮮さが込められている。木管楽器の肉質感が、甲の粘りのある手触りや弦楽器の切れるような峻烈なタッチが多彩な源泉で、

れぞれの楽器が生きて息を吐き出しているような運動感を感じる。大太鼓などの大量の表現力がまた強くスケールが大きい。これが全て、電源の善によるものなのだ。e-TP609 NCF + Powerflux-C15 NCF-18 間や立体感を驚異的に深めて活きの良い表情を描写

る。また電源ケーブルはPowerflux-C15 NCF-18という最高峰モデルのa導体とカーボンやNCF、電磁波吸収体など強力な素材を駆使している。こちらはまた景色の違った出方で、音場が奥へ引いて遠さが深い。パロクではそうした空間性が効いて、楽器それぞれの存在感が自然に描き出されている。アンソール全体がそこに描かれているような感覚で、力みがない伸びやかな音の出方が心地よい。ロック・ヴァイオリンの音触りが全開になったイメージである。

e-TP609 NCF + Powerflux-C15 NCF-18

This particular setup presents a different perspective of the landscape, drawing the soundstage deeper into the background, creating a sense of depth and distance.

The instruments seem to have a visible position, and the surrounding reverberation creates a palpable sense of the soundstage.

Choral performances are depicted with a fascinating resonance in a space rich in depth and expansiveness, filling the listener with a vivid sense of being present in that space.

ピアノでもステージのリアルな感触が自覚する。楽器自体が見えるような位置で、その周囲に広がる余韻がその存在感を際立たせる。タッチに裏がけが細かなニュアンスに富んでいて、表情が起る音が非常に分かりやすい。これはそのものに感情を乗っけているような聴こえ方を生む。ノイズや止まりによって微細な情報が消されしなくなり、こういってしまっても構わない。コーラスは奥行きと広がり、んだ空間の響きも大変印象的に描き出され、その間に音を置いているような生々しい感興に満たさ

れる。空間に充滿するように余韻がたまり続けているが、その中でもハーモニが混濁することなく、自身の端の端まで静かさに溢れて新鮮なものである。オーケストラは鮮やかな色彩感に加えて、繊細な切れが冴えわたり、音楽自体の立体感や表現の活きの良さが層層強く引き出されている。木管楽器など確かに軽快ではあるが、息の熱さのような肉質感が感じられ、それが余韻の豊かさをより上げる結果になっている。大鼓のドスの効いたアタックも、鼓の張りがある輝かしさも、解極限に描き出されている印象である。